

都留市立谷村第一小学校

公開研究会

～大学連携を礎に～

自ら選択し、粘り強く学び続ける児童の育成
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して -

令和6年

11月28日(木)

受付 13:30～13:45
公開授業 13:50～14:35
全体会 14:50～16:40
研究の概要、総括・講評、講演会

13:30 13:50 14:35 14:50 16:40

受付	公開授業	移動	全体会
----	------	----	-----

ご講評

都留文科大学学長 加藤敦子氏

ご講演

演題「今、求められる資質・能力とは」
都留文科大学教授 新井 仁氏

国立教育政策研究所学力調査官・教育課程調査官を務めた新井仁先生より、一人一人の子供が、複雑に変化する社会に主体的に対応し、その創り手となるためには、どのような力が必要なのかについて、具体的にお話しいたします。

ご挨拶

本校は、山梨県東部地域に位置している全校児童300名の学校です。市役所のすぐ隣、市内中心部に位置している学校で、その歴史も都留市内において最も古く、以前は児童数が1,000名を超えていた時もありました。学校には共同学校事務室、通級指導教室などが設置されており、名実ともに都留市の中心の学校と言えます。そのような背景を持つ学校で、子供たちも先生方も「楽しい」と思えるよう、日々、実践を展開しています。今回の公開研究会において、その成果を発表する機会を得ることができ、この上ない喜びを感じています。まだまだ未熟な研究ではありますが、ご参加いただき、様々なご意見をいただければと思っております。

都留市立谷村第一小学校 校長 大竹 太

研究の概要 本校の目指す子供像

本校では、「『生きる力』を育み、未来に生きる児童の育成～いきいきと主体的に学ぶ子ども～」を学校教育目標に掲げ、主体的に学習に取り組む児童の育成を柱に取り組んでいます。形式的な活動ではなく、①児童が自ら学習の目標を持ち、②進め方を見直しながら学習を進め、③粘り強く知識・技能を獲得したり、思考・判断・表現したりしようとする姿を目指し、研究テーマを「自ら選択し、粘り強く学び続ける児童の育成-個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して-」としました。また、「すべての子供は学ぼうとしており、適切に環境と出会いさえすれば、自ら進んで学びを進め、深めていく」という子供観を全職員で共有し、子供主体の学びをどう創るか、どのような学習環境を整え、どのように児童の学びを支援していくかについて研究し、誰一人取り残さない授業づくりに邁進しています。

授業を見せ合うハイパー谷一塾

本校で進めている「授業を見せ合うハイパー谷一塾」は、日常の授業を教師間で見せ合う取り組みです。授業者は、グループウェアの掲示板に、公開日時・教科・内容を記載し、授業を公開します。この際、研究授業のような指導案は用意せず、参観のポイントのみ提示します。参観者は、参観後、掲示板機能を使用して、授業の感想や成果を2つ、課題を1つ記載します。これを校内で共有することで、授業を参観できなかった教員にも情報を提供しています。このほか、自分が見たい授業の参観も積極的に行い、お互いの授業力向上に努めています。



校内研究会研究授業としての公開

1年1組 生活科 校内研究会研究授業

授業者：中西 大生
指導者：都留文科大学 古屋 和久 教授
自ら必然性を感じて試す、見通す、諭える、人・物と関わる...子供たちの自然な学びの姿を目指します。

2年2組 国語科 校内研究会研究授業

授業者：今村 拓海
指導者：都留文科大学 春日 由香 教授（副学長）
「お手紙」という物語文のタイトルの理由について、子供たちと作品に向き合いながら、子供たち自身の言葉や問いを大切に考えていきます。

4年3組 社会科 校内研究会研究授業

授業者：水上 貴文
指導者：都留文科大学 進藤 兵 教授
山梨県の文化財・伝統行事について、子供一人一人の興味関心を生かし、他者との協働を通して選択・判断する授業を目指します。

ご来場の際は、「上履き」をご持参ください。

お申込み

右のQRコードよりお申込みください。



協力 都留文科大学
共催 都留市教育委員会
後援 都留市教育協議会

授業を見せ合うハイパー谷一塾としての公開

3年2組 算数科 ハイパー谷一塾

授業者：清水 千聖
指導者：都留文科大学 新井 仁 教授
課題解決のための手段を自ら選択し、自分たちで試行錯誤しながら、粘り強く問題と向き合う子供の姿を目指します。

5年1組 理科 ハイパー谷一塾

授業者：奥秋 亮
指導者：都留文科大学 別宮 有紀子 教授
物が水に溶ける量を考え、実際に調べる活動を通して、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指します。

6年1組 算数科 ハイパー谷一塾

授業者：宮澤 勇次
指導者：都留文科大学 岡野 恵司 准教授
順列について、落ちや重なりのないよう調べる方法を仲間と学び合いながら見出し、課題を解決しようとする子供の姿を目指します。

